

MAKINOHARA Life Immigration Check Point

日々暮らしていく上で欠かせない仕事や住まい、子育ても制度やサポート、情報が充実しています。

Job

Check 1

牧之原市は仕事に困りません。

陸海空の交通の要所である牧之原市には、製造業を中心とした多数の企業があります。事務職から作業系、管理部門など多くの求人が公開されているので、仕事や働き方の選択肢が充実しています。

また、県内有数のお茶の産地でもあるため、農業も盛ん。短期間の農作業体験ができる場所もあります。柔軟に、よりあなたらしいライフスタイルを実現できるはずです。



House

Check 2

牧之原市は住むことに困りません。

市内には沿岸部の国道150号線沿いを中心に、多くの賃貸アパート、マンションがあり、都心部と比較して格安の賃料で部屋を借りることができます。元々は人口の約8割が沿岸部に住んでいましたが、新東名高速道路の整備や予定されている高台開発に伴い、最近では山間部に住む方も増えています。山側に住んでもバイパスが整備されているので、市街地まで約20分でアクセス可能。戸建住宅の取得時の奨励金や、新婚家庭向けの家賃補助など、支援制度も充実しています。



Child

Check 3

牧之原市は子育てに困りません。

牧之原市には、地域一丸となって、子どもたちの成長をサポートする体制があります。中学生までの子ども医療費の無償化や、第三子以降の保育料無償化といった資金面での支援だけでなく、子育てに関する情報発信、応援システムの運営や、公立校における英語やICTといった先進教育にも力を入れています。子育て・福祉部門専用の庁舎も設けられており、切れ目のない支援を受けられるほか、いつでも相談や地域の子育て世代の方たちとの情報交換をすることができます。



MAKINOHARA Life Life Supporters

移住する際の不安や希望を手厚くサポートする心強い存在がいます。ぜひお気軽に頼ってください！

Supporter 01



GAEA SURF (ガイアサーフ)

宇田大地さん

元プロサーファー。「サーフィンをするならココだ」と思い、移住。現在はサーフショップを運営。

こんなサポートをしています。

サーファーライフを送りたくて移住を考えている人に、先輩移住者として話をさせてもらっています。海やサーフィンに関することはもちろん、住宅や仕事など日常生活に必要な情報も伝えています。お客さんの中にも移住者がたくさんいるので、いろいろなライフスタイルの例を紹介できますよ。サーフィン体験の受け入れもしています。

移住を考えている方へ。

サーフィンできるポイントが豊富で、周辺の農家もサーフィンに対する理解があり、地元サーファーも「よそ者、扱いせず受け入れてくれるから、移住しやすいと思います。もし迷っているのなら、とにかく来て、自分に合うかどうか試してみると良いと思います。



こんな人は牧之原市に合っている！

サーフィンをしながら生活したいと思っている人！今までやっている人だけでなく、これから始めたいと思っている人や女性にもオススメです。

Supporter 02



ダチョウ牧場の中のカフェ つなぐ

オーナー 平塚千里さん

大好きな海の前という環境でカフェや洋服屋を運営。様々なイベントも企画。

こんなサポートをしています。

自分が大好きなこの場所をお客様にも楽しんでもらうとカフェをやっているほか、牧之原市を知ってもらうきっかけとして、マーケットやLIVEなどのイベントも企画しています。市内のオススメのお店や場所、日常に役立つ情報などもご紹介しています。店名の通り、その人が求めていることを「つなぐ」存在でありたいです。

移住を考えている方へ。

私も仕事で東京や大阪と行ったり来たりしますが、ここに帰ってくるのもホッとします。子育てで世代の方々には育児の合間にリラックスする時間と空間を、都会の生活をリタイアした方々には海のあるロケーションの良さを、提供できると思います。



こんな人は牧之原市に合っている！

都会にはない、ゆったりとした時間が流れるまちです。のんびり過ごしたいと思う方、自然を感じながら過ごしたいと思っている方にオススメです。

住む住むサポーター

牧之原市への移住を促進するため、移住希望者様へ情報発信や各種サービスの提供をしてくれるサポーターの皆さんです。マリンスポーツ体験、農作業体験、移住に関する相談全般など多岐にわたるサポートを受けられます。

